

George Harliono

~ Piano Concertos
- Takasaki Performance ~

2023年チャイコフスキー国際コンクール 第2位

ジョージ・ハリオノ

ピアノ協奏曲 **高崎公演**

出演：ジョージ・ハリオノ(ピアノ) 渡邊一正(指揮) 群馬交響楽団(管弦楽)



©K.Miura

チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 op.23 変ロ短調

Tchaikovsky : Piano Concerto No.1 in B♭ minor op.23

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 op.18 ハ短調

Rachmaninoff : Piano Concerto No.2 in C minor op.18

※都合により変更となる場合がございます

好評発売中

※当日券の販売がある場合、座席選択不可につき、お早めにお買い求めください。※未就学児童の入場不可。※車椅子席をご希望のお客様はS席チケットを購入の上、サンライズプロモーションへ事前にお問い合わせください。



渡邊一正(指揮)

©Tomoko Hidaki

6.14 2026 **SUN** | **14:00**開演(13:15開場) **高崎芸術劇場 大劇場**
S席 7,000円/A席 5,500円/B席 4,500円(全席指定・税込)

◆MIYAZAWA & Co.(登録無料) <https://www.funity.jp/tickets/miyazawac/showlist>

miyazawa&co. チケット 検索

◆チケットぴあ t.pia.jp ◆ローソンチケット l-tike.com ◆イープラス eplus.jp

◆高崎芸術劇場チケットセンター 027-321-3900(10:00~18:00)

高崎芸術劇場メンバーズ(登録無料) <https://takasaki-foundation.or.jp/theatre/>

高崎芸術劇場チケットカウンター ほか 高崎市施設プレイガイド

【お問い合わせ】 サンライズプロモーション 0570-00-3337(平日12:00~15:00)※チケットの取扱はございません

主催：MIYAZAWA & Co.

協力：公益財団法人群馬交響楽団

株式会社河合楽器製作所



George Harliono

2023年チャイコフスキー国際コンクール第2位。

2026年1月 高崎リサイタルデビュー。

2026年6月 高崎コンチェルトデビュー。

ジョージ・ハリオノ(ピアノ) George Harliono (Piano)

2023年開催の第17回チャイコフスキー国際コンクールにおいて、第2位を受賞したイギリス人ピアニスト、ジョージ・ハリオノは、9歳でソロリサイタルデビューを果たし、イギリスをはじめ、アメリカ、ヨーロッパ、アジア各地において活躍。ウィグモア・ホール、ベルリン・フィルハーモニー、ロイヤル・アルバート・ホールなど著名なホールで公演を行った。12歳でコンチェルトデビューをし、ワレリー・ゲルギエフやセバスティアン・ヴァイグレといった名高い指揮者とも共演している。仙台国際音楽コンクール、ジーナ・バッカウアー国際ピアノコンクール、ラニー＝シュル＝マルヌ国際コンクールなど、世界各地の有名なコンクールでも数多く入賞。デニス・マツエフは、“彼はその恵まれた才能により、今後驚異的な経歴を残すだろう”と彼を称えている。満席のサントリーホールにおいて2024年11月に「ピアノ協奏曲日本デビュー」、翌年3月に「リサイタルデビュー」を果たした。2025年4月オクタヴィアレコードよりデビューCDを発売、好評を得ている。



HP



X (Twitter)



Facebook



YouTube



Instagram

©Michael Gan

渡邊一正(指揮)

Kazumasa Watanabe (Conductor)

東京フィルハーモニー交響楽団レジデント・コンダクターおよび指揮者、広島交響楽団正指揮者を歴任。NHK交響楽団をはじめ、日本国内の主要オーケストラへ定期的に客演している。オペラ、バレエでは新国立劇場で歌劇「友人フリッツ」、同劇場バレエ団「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「ドン・キホーテ」などを指揮。海外公演ではサンクトペテルブルク交響楽団定期演奏会に客演するなど、海外でも活躍している。ピアニストとしても8歳の時に東京交響楽団、東京フィルと共演。ハンス・ライグراف教授に師事。オーケストラと弾き振りを含むプログラムを行うなど、ピアニストとしての才能も評価されている。



©Tomoko Hidaki

群馬交響楽団(管弦楽)

Gunma Symphony Orchestra

1945年創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2024年度までに延べ653万人を超える児童・生徒が鑑賞した。1994年に「プラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から同時に招待を受け4カ国を巡る海外公演を実現。群馬交響楽団は、定期演奏会、移動音楽教室をはじめ幅広い音楽活動を展開し、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。また2019年9月開館の「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。定期演奏会は2024年7月に第600回に達し、2025年に創立80周年を迎えた。



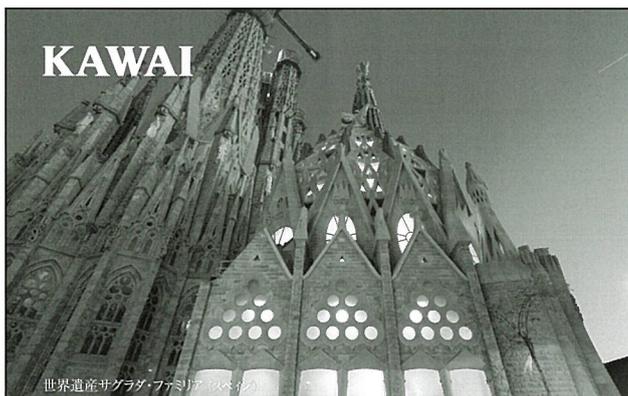
©K.Miura

最新情報は 検索

HP



YouTube



魂を受け継ぐ「^{アート}藝」と「^{わざ}術」の先に――。

技の限界に挑戦し、進化し続ける先に
ガウディが追い求めた志と呼応する
河合滋が目指した高い精神性と
世界一の音色が響く未来がある

SHIGERU KAWAI



株式会社 河合楽器製作所 〒430-8665 浜松市中央区寺島町200 <https://www.shigerukawai.jp>